

創立150周年！

令和7年12月1日

薦原小学校 学校通信 No.9

かけはし



12月を迎える、冷え込みが一段と厳しくなってまいりました。子どもたちは寒さに負けず、学習や運動に一生懸命取り組んでいます。インフルエンザや感染症の流行期です。手洗いやうがい、体調管理に十分お気をつけください。

名張市総合防災訓練

11月15日(土)

11月15日は、名張市総合防災訓練の日でした。薦原小学校でもさまざまな防災に関する体験を行いました。



地元消防団の方と「重量物からの救助訓練」



「起震車体験」震度5のゆれを体験



「災害伝言ダイヤル」体験



「避難所設営」6年生が率先していました



「自衛隊車両」見学



「クロスロード」で自分の考えを伝えました

夜は、地域や保護者の方、消防団の協力により、防災キャンプが行われました。ゲームやウォークラリーを通じて、災害時に主体的に行動できる力を養うものです。不便さを感じつつもみんなで協力することの大切さを学ぶことができました。特に高学年がリーダーとなって下級生のサポートをする姿は立派でした。ご支援いただいた地域や保護者のみなさま、ありがとうございました。



毛布と物干し竿で担架を作りました

11月9日 コモコモふれあい祭り

創立150周年記念式典の日の午後から、コモコモふれあい祭りに子どもたちは参加しました。PTA主催のウォークラリーでは、ペアで校内を周り、クイズやじゃんけん大会を楽しんだり、お楽しみのプレゼントに喜んだりしていました。また、地域の獅子舞を見たりジビ工の焼き肉やうどんを食べたりして、子どもたちは祭りを満喫していました。



11月 1年 昔遊びを体験

昔遊びの師匠である松並さんから「弓矢」「竹ぼっくり」「こま回し」を、また、濱田さんから「おはじき」、中嶋さんから「お手玉」を教えていただきました。最初は「難しい！」と不安そうな子どもたちでしたが、いざチャレンジしてみると「できた！」と嬉しそうに話していました。学校でも上達するように、今、練習を続けています。



11月11日、20日 5年 出前授業

八幡工業団地にある工場の方から、5年生がものづくりについて学習しました。11日は、中西金属工業の職員の方から、ベアリングリテナーの仕組みなどについて体験を通して学びました。また、20日にはコクヨの職員の方から働く人や製品について学びました。25日にはコクヨ三重工場へ実際に見学をさせていただきました。5年社会科の工業の学習として、実体験で学びを深めることができました。



11月25日

6年 名張近鉄ガス見学

6年生は、八幡工業団地の名張近鉄ガスへ見学に行きました。ガスは、液体で運ばれてから気体にして家庭へ届けられることやにおいを後でつけていることなどを教えていただきました。実際に見学することで、ガスというエネルギーについてより詳しく知ることができました。



11月19日、26日 2年 ボランティアさんから学ぶ

いつもお世話になっている地域のボランティアさんをお招きし、2年生が話を聞きました。また、子どもたちが疑問に思っていたことに答えていただきました。ボランティアさんは「子どもは地域の宝」「みんなが喜ぶ顔を見るのがうれしい」と話してくださいました。子どもたちからは「自分も誰かの役に立ちたい」と思いやりのある言葉が聞かれました。



お知らせ<就学援助制度について>

名張市教育委員会では、経済的な理由により義務教育の費用にお困りの家庭に対し、学用品費、給食費、修学旅行費等の援助を行っています。

昨年度の2月にお知らせをしていますが、年度の途中からでも申請は可能ですので、状況が変わった等で援助を希望される方は学校又は教育委員会までご連絡ください。

援助を受けられるかどうかは、申請をいただいた後、教育委員会で審査を行い決定されます。